

授業科目 保健社会学

【担当教員名】 戸ヶ里 泰典		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎		
【概要・一般目標：GIO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健・医療の活動対象となる社会を理解するために社会学の基礎的知識を学習する。 2. 医療の現場、ヒューマンケアに深く関連する社会学の概念について学習し、対象理解に活用できる知識を習得する。 					
【学習目標・行動目標：SB0】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域で生活する人々が構成している社会、人間が構成する集団の特徴を、社会学の視点から理解し、述べることができる。 2. 保健・医療の分野と社会学とのかかわりを述べることができる。 3. ニュース記事や事例について、学習した社会学の概念を通して考察し、自己の考えを述べることができる。 					
回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	健康と医療の社会学の基礎	1、2	講義、担当：戸ヶ里 泰典		
2	病いの経験と生命・生活・人生の質	1、2	講義、ディスカッション、担当：戸ヶ里 泰典		
3	医療化と専門職支配	1、2	講義、ディスカッション、担当：戸ヶ里 泰典		
4	医療者－患者関係と患者中心の医療	1、2	講義、ディスカッション、担当：戸ヶ里 泰典		
5	ソーシャルサポートとソーシャルネットワーク	1、2	講義、ディスカッション、担当：戸ヶ里 泰典		
6	社会的ストレスとストレス対処	2、3	講義、ディスカッション、担当：戸ヶ里 泰典		
7	健康の社会経済的不平等	2、3	講義、ディスカッション、担当：戸ヶ里 泰典		
8	保健社会学の理解・まとめ	2、3	講義、演習、担当：戸ヶ里 泰典		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		健康と社会	井上洋士、山崎喜比古	放送大学教育振興会	2011・2,916円＋税
		市民のための健康情報学入門	戸ヶ里泰典、中山和弘	放送大学教育振興会	2013・2,700円＋税
		健康と医療の社会学	山崎喜比古	東京大学出版会	2001・2,800円＋税
		よくわかる医療社会学	中川輝彦、黒田浩一郎	ミネルヴァ書房	2010・2,700円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席点 40% 授業態度 20% レポート 40%		【履修上の留意点】 授業中指示のあった資料や配布された資料をよく読み授業に参加すること。			